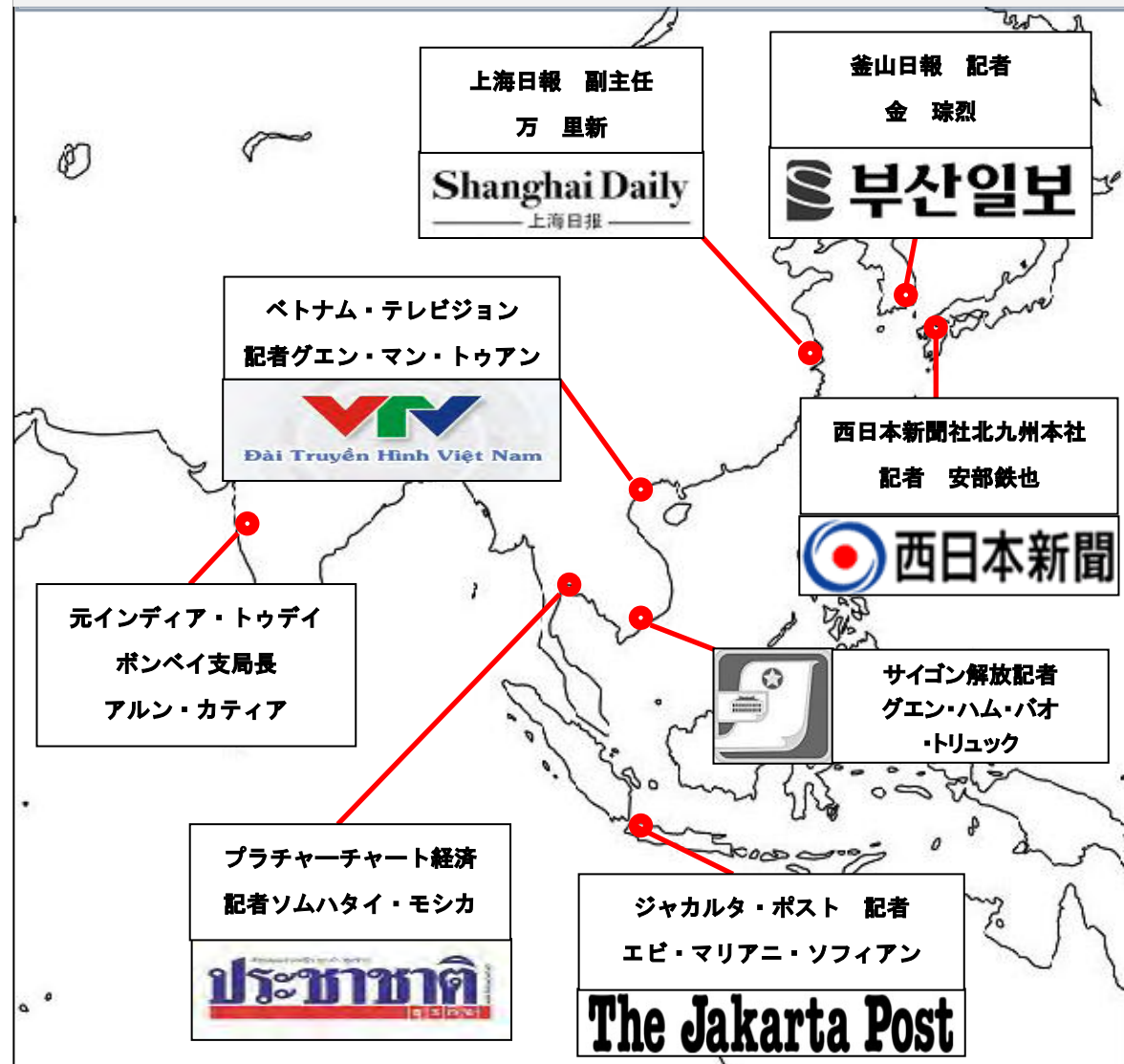


第5回 アジア都市ジャーナリスト会議に参加する参加者・新聞社の紹介



- 西日本新聞社：1877年創刊。日本の3大ブロック紙のひとつで朝刊発行部数は九州 No. 1。地域の情報とアジア報道に重点を置いている。
- 釜山日報：1946年創刊の韓国南部を代表する夕刊紙。1996年に西日本新聞社と協力覚書を結び、研修記者を相互派遣中。
- 上海日報：1999年に上海市政府によって創刊された、中国を代表する2大英字紙のひとつ。週6日発行のタブロイド判。
- ベトナム・テレビジョン：1970年設立のベトナム国営放送局で、国内唯一の全国放送のテレビ局。
- サイゴン解放：サイゴン（現ホーチミン）解放とベトナム統一国家誕生後に最初に創刊されたベトナムの最有力日刊紙。
- ジャカルタ・ポスト：1983年に創刊されたインドネシア最大の英字新聞。
- プラチャーチャート経済：タイの大手出版グループ・マティジョンが発行する日刊紙「マティジョン」の経済専門紙。週2回発行している。

The 5th Asian City Journalist Conference  
第5回 アジア都市ジャーナリスト会議

Urbanization Problems in Asia  
~Improving Living Environment and Natural Environment~  
アジアの都市化の問題  
~住環境と自然環境の改善に向けて~

January 13, 2010 10:00~12:00, 13:30~16:00  
ACROS FUKUOKA 4F  
International Conference Hall  
アクロス福岡 4階 国際会議場

アジアでは急激な経済発展と著しい都市化が進行し、それに伴い都市では様々な問題が発生しています。特に急激な都市化による人口の過密化やインフラ・福祉などの基本サービスの不足などによる住環境の悪化、また自動車の排気ガスや工場の排水による大気・土壌・水質汚染など自然環境の悪化が進んでいます。

今回の会議では、都市化による住環境と自然環境の悪化の問題と、それらの問題を解決し「バランスのとれた都市化」を進めていくための都市間の連携方策についてジャーナリスト等が議論します。

As economic development and urbanization are rapidly progressing in Asia, various problems are occurring in the cities. Especially, deterioration of living environment and natural environment in cities are becoming serious problems as a result of congested population, lack of basic services, such as infrastructure and welfare, and air, water and soil pollution.

In this conference, journalists will discuss problems of deterioration of living environment and natural environment resulting from urbanization and how cities in Asia can cooperate to solve those problems in order to achieve "balanced urbanization".

Organized by : UN-HABITAT Fukuoka Office,  
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism of Japan

Supported by: The Nishinippon Newspaper

主催 : 国連人間居住計画 (ハビタット) 福岡本部 (アジア太平洋担当)、国土交通省  
後援 : 西日本新聞社

PROGRAMME	
10:00—10:10	◎ Opening 開会挨拶
10:10—11:00	◎ Keynote speech 基調報告 SETA Fumihiko (Osaka City University, Graduate School for Creative Cities, Associate Professor) 瀬田 史彦 (大阪市立大学大学院 創造都市研究科 准教授) 東京大学先端科学技術研究センター助手、JICAタイ国都市計画技術向上プロジェクト短期専門家(兼任)、ドイツ・シュトゥットガルト大学客員研究員(兼任)等を経て現在、大阪市立大学大学院創造都市研究科准教授。専門は日本の地域開発・都市計画、ドイツの都市地域計画、アジアの地域開発等。近著は「アジアの都市政策における二つの包摂」(佐々木他編『創造都市と社会包摂』水曜社)など。
11:00—12:00	◎ 各都市ジャーナリストの発表 (前半) <u>Moderator モデレーター</u> ◆KOKUBU Takeshi (The Nishinippon Newspaper, Senior Editor,) 国分 健史 (西日本新聞社編集委員会 委員)  <u>Commentators コメンテーター</u> ◆SETA Fumihiko (Osaka City University, Graduate School for Creative Cities, Associate professor) 瀬田 史彦 (大阪市立大学大学院 創造都市研究科 准教授) ◆SHIMAYA Susumu (Deputy Dir. of General Affairs Div., Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism, Japan) 島谷 享 (国土交通省 国土計画局 総務課 課長補佐) ◆NODA Toshiyasu (Director, UN-HABITAT Fukuoka Office) 野田 順康 (国際連合人間居住計画(ハビタット)福岡本部 本部長)  <u>Presenters 発表者</u> Mumbai, India: Arun KATIYAR (independent journalist, media consultant, & author, former Bombay Bureau Chief of India Today) ムンバイ、インド: アルン・カティア (インディペンデント・ジャーナリスト、メディア・コンサルタント、著者、インド・トゥデイ・元ボンベイ支局長)

	Bangkok, Thailand: Somhatai MOSIKA (Prachachat Business Newspaper, Reporter) バンコク、タイ: ソムハタイ・モシカ (プラチャーチャート経済、記者)  Jakarta, Indonesia: Evi Mariani SOFIAN (The Jakarta Post, Reporter) ジャカルタ、インドネシア: エビ・マリアニ・ソフィアン (ジャカルタ・ポスト、記者)  Ho Chi Minh, Vietnam: NGUYEN HAM Bao Truc (Saigon Giai Phong Investment Finance Newspaper, Reporter) ホーチミン、ベトナム: グエン・ハム・バオ・トリユック (サイゴン解放、記者)
12:00—13:30	◎ Break 休憩
13:30—14:30	◎ 各都市ジャーナリストの発表 (後半) <u>Presenters 発表者</u> Hanoi, Vietnam: NGUYEN Manh Tuan (Vietnam Television, Reporter) ハノイ、ベトナム: グエン・マン・トゥアン (ベトナム・テレビジョン、記者)  Shanghai, China: WAN Lixin (Shanghai Daily, Associate Opinion Editor) 上海、中国: 万里新 (上海日報、副主任)  Pusan, Korea: KIM Jong Yeul (The Busan Ilbo, Reporter) 釜山、韓国: 金 琮烈 (釜山日報、記者)  Kitakyushu, Japan: ABE Tetsuya (The Nishinippon Newspaper, Kitakyushu Head Office, Reporter) 北九州市、日本: 安部 鉄也 (西日本新聞社 北九州本社 記者)
14:30—16:00	◎ Panel Discussion パネルディスカッション Above moderator, commentators and journalists 上記モデレーター、コメンテーター、発表者全員
16:00	◎ 閉会 Closing